

学 科 名 電子・情報工学科(情報環境コース)
教員氏名 八重樫 理人

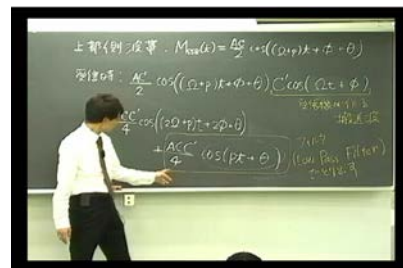


研究キーワード:ソフトウェア工学, 情報システム

最近の研究課題

1. 教育用映像コンテンツ自動生成システムおよび教育用映像コンテンツを用いた学習支援システムの開発

e-Learningや遠隔講義など、多様な学習形態の必要性が叫ばれています。八重樫研究室では、教育用映像コンテンツの自動生成システムおよび教育用映像コンテンツを用いた学習支援システムの開発を行っています。



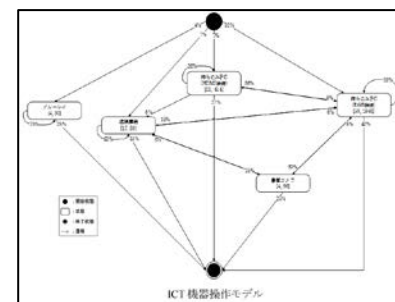
2. 広告表示プリンタシステムKadaPos/カダポスの開発

コピー・プリンタは、学生が教育研究活動を推進するために必要不可欠なツールです。八重樫研究室では、学生が教育研究活動に用いるコピー・プリンタ用紙の裏面に商店街の店舗の広告や商店街で開催されるイベントなど情報を付与するプリンタシステムKadaPos/カダポスの開発を行っています。



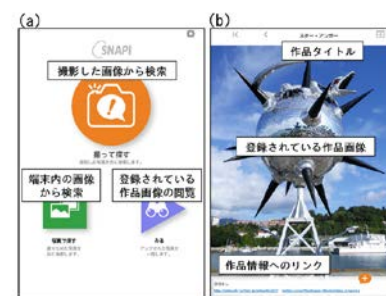
3. ICT操作モデルの構築とICT操作モデルを用いた情報システムの評価に関する研究

八重樫研究室では、情報システムを利用するユーザーの操作をモデル化したICT操作モデルを提案し、ICT操作モデルを用いた情報システムの評価方法について研究しています。



4. 観光支援システム(作品情報提示システム, 観光者間の情報共有システム, 観光フォトブック生成システム)の開発

観光産業は日本の成長戦略に位置づけられており、ICTを用いた観光支援の仕組みが求められています。八重樫研では、ICT技術を活用した観光支援システムに関する研究を実施しています。



作品情報提示アプリケーションの画面

高校生の皆さんへ

情報通信技術の進歩によって、多くの情報を集めることができるようになりました。しかしながら人間が扱う情報が大量に増えたことで、人間が必要な情報を自ら探し出したり、自分でその情報を加工したりすることが非常に難しくなっています。是非香川大学と一緒に上記の課題を解決するような情報システムを開発しましょう！

連絡先: rihito <@> eng.kagawa-u.ac.jp [<@> は @ に変更してください]